

## 緩和ケアのあり方検討部会 今後の進め方について

## 検討内容

人材の確保・育成

- 治療の初期段階から適切に緩和ケアを提供できるように、緩和ケアに関する医療従事者の育成
- 病院だけでなく、在宅での療養も選択できるように、緩和ケアに対応できる在宅医の育成
- 地域でも多職種の連携により適切な緩和ケアを提供するため、医師以外の職種についても教育を充実させ、育成を図る

多職種連携の推進  
地域連携

- 病院から在宅療養まで切れ目なく緩和ケアを提供していくため、早期・円滑な在宅移行や地域における連携の推進
- 拠点病院等を中心に、地域医療機関への支援体制の整備
- 在宅療養の後方支援体制の整備
- 地域連携に必要な医療資源の情報収集・提供体制の整備

患者・家族や都民への意識啓発

- 患者・家族や都民への在宅医療や緩和ケアに関する意識啓発

## 検討事項及びスケジュール

|     |                                                  |
|-----|--------------------------------------------------|
| 第2回 | ■在宅における緩和ケアの地域連携・多職種連携                           |
| 第3回 | ■在宅緩和ケアに携わる人材の確保・育成<br>■在宅緩和ケアに関する患者・家族や都民への意識啓発 |

